

歴史に学ぶ会「鎌倉歴史散歩」のご案内

案内人 木野 納

今月は、「鎌倉歴史散歩」です。北鎌倉駅から鎌倉駅まで、北条氏ゆかりの旧跡を散策します。ご興味のある方々のご参加を歓迎いたします。

1. 日 時 : 2024年10月3日(木) 13時 ~ 17時30分(雨天決行)

2. 集合 : 13時 JR北鎌倉駅東口

3. コース : 案内人 木野納会員

JR北鎌倉駅東口→円覚寺→建長寺→鶴岡八幡宮白旗神社→宝戒寺→東勝寺跡→
高時腹切りやぐら→日蓮辻説法跡→妙本寺→鎌倉駅

4. 申し込み : NMC ホームページイベント申込みからお願いします。

5. 連絡先 : 世話人 細越 (携帯) 090-4425-2616

6. ご参考 : 訪問先の情報

円覚寺 弘安5年(1282)北条時宗が創建。国宝舍利殿は一般公開されていない。佛日庵は北条氏の廟所で、時宗・貞時・高時の遺骨が納められている。

建長寺 建長5年(1253)北条時頼により建立された。山門の脇にある鐘樓の鐘は建長7年(1255)の鑄造で、国宝に指定されている。

鶴岡八幡宮 康平6年(1063)源頼義が京都の石清水八幡宮を勧請して創建し、治承4年(1180)頼朝により由比ヶ浜近くから現在地に移された。主祭神は、応神天皇・神功皇后である。明治の廃仏毀釈令まで神仏混淆で、源頼家の次男公暁は八幡宮寺の別当であった。

白旗神社 鶴岡八幡宮本殿に向かって右側の階段を降りたところにある。源頼朝と実朝をまつる。黒塗りの社殿が特徴。

宝戒寺 もと北条氏小町邸の跡で、建武2年(1335)足利尊氏が北条氏一族の菩提を弔うために建立した。この地に大邸宅を構えていた北条氏の権勢のほどが偲ばれる。

東勝寺跡 北条泰時により、得宗家の氏寺として創建された。元弘3年(1333)新田義貞らの鎌倉攻めにより北条高時が一族郎党とともに、ここ東勝寺で自害し、鎌倉幕府が滅亡した。

高時腹切りやぐら 東勝寺で 自害した北条高時の首が葬られたと伝えられている場所。

日蓮辻説法跡 建長6年(1254)鎌倉に入った日蓮は、この場所で辻説法を行い、「真言亡国・禅天魔・念仏無間・律国賊」と激しく他の仏教宗派を攻撃した。

妙本寺 この場所には、鎌倉時代に源頼朝の有力御家人であった比企能員(よしかず)一族の屋敷があった。比企一族は北条氏により滅ぼされたが、ただ一人助命された能員の末子能本(よしもと)が父母の供養のために法華堂を建立した。比企一族の墓、若狭の局(頼家の妻妾で頼家の長男一幡の母)の墓、竹の御所(源頼家の娘、第4代将軍藤原頼経の妻)の墓がある。

以上